

# DPASS 拡張ユニット(SH210-J/SH200-J対応) 《 SH210-J-O 》



## ■ 概要

本装置は、受信端末親機(SH210-J/SH200-J)からのデータを受け、任意条件で外部接続接点を動作させることが出来ると共に、放送設備に対して音声出力が出来るユニットです。

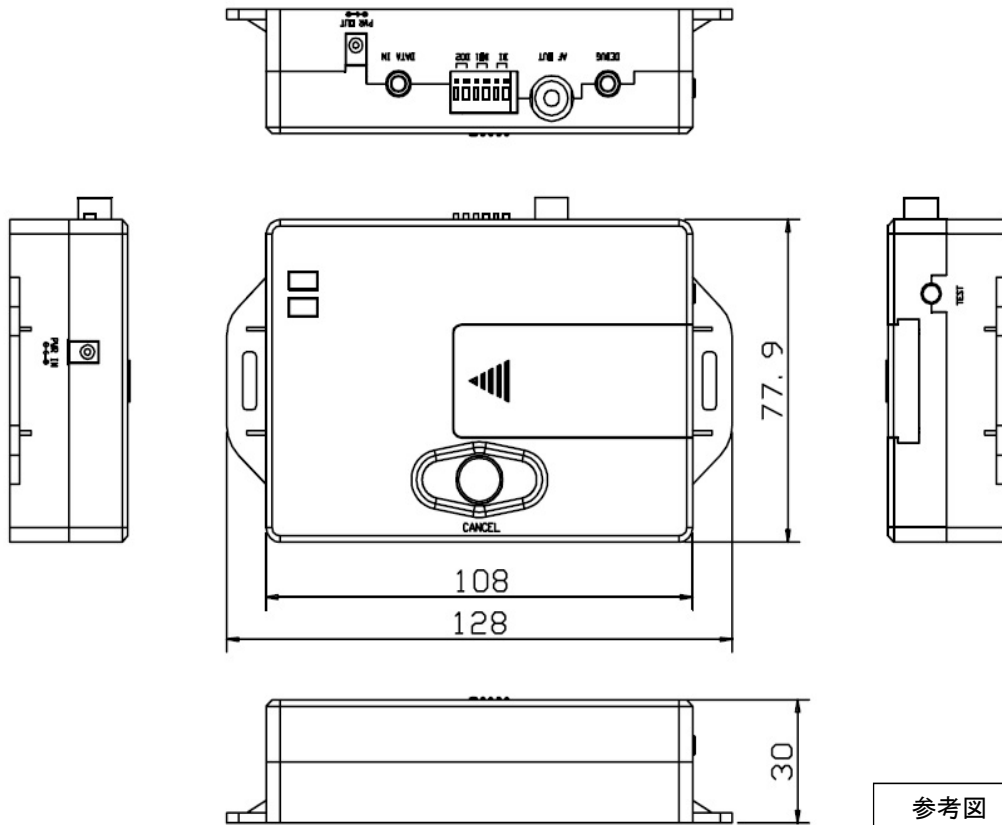
- ・受信端末の報知と同時に出力接点2chと音声出力1chの動作が可能。
- ・報知開始時だけでなく、報知終了時、キャンセル報受信時、いずれにも接点出力をするように設定が可能。
- ・防災音声の報知にも対応し、音声出力と接点出力をするように設定が可能。(※SH210-J接続時のみ)
- ・配信テストにも対応し、音声出力と接点出力をするように設定が可能。
- ・出力接点の動作は、A・B接点の切り替え、パルス・連続出力・音声出力連動の選択が可能。
- ・報知内容をライン出力として音声出力が可能。(音声内容、およびパターンは、SH210-Jに準拠)
- ・音声出力開始ポイントは、接点動作タイミングに対してデレイが可能。
- ・音声出力する表現を、詳細・あいまい1(カウントダウン有)・あいまい2(カウントダウン無) から選択が可能。
- ・音声出力の冒頭に、緊急地震速報利用者協議会が推奨報知音として「特定非営利活動法人リアルタイム地震情報協議会(以下REIC)」が作成した報知音を挿入することが可能。
- ・出力の非常停止が可能。キャンセル報受信時、およびスイッチによる停止時には接点動作をリセットすると共に「緊急地震速報を解除します」と音声出力します。
- ・接点1、2、音声出力について個別の報知レベル設定が可能。
- ・本装置単独および受信端末からのテスト発報が出来、接続機器の動作確認が可能。
- ・本装置の多段接続が5台まで可能。

※ 接続する受信端末がSH210-J以外の場合、複数電文受信時の更新処理違いにより報知途中の更新音声を受信端末本体と本装置出力音声では異なります。

DPASS 拡張ユニット 本体 《 SH210-J-O 》		DPASS 拡張ユニット	
名称		SH210-J-O	
品番		SH210-J-O	
電源電圧		AC100V ( 50/60Hz )	
定格入力		DC6V-1A (SH210-Jの場合、受信端末付属の専用ACアダプターを使用)	
消費電力		待受 0.85W 最大 1W	
出力	外部制御出力 (DO 1/2)	2ch 無電圧ループ接点出力 定格 DC35V/100mA (Open: 1,000MΩ以上/Short: 16Ω~35Ω)	
	外部音声出力 (AF OUT)	1ch RCA-MONO 0dBu (1Vp.p)/600Ω 不平衡	
	電源出力 (POWER OUT)	DC6V (多段接続時の他本装置、及びSH210接続時には受信端末への電源供給用)	
	信号出力 (DEBUG)	多段接続時の信号出力	
入力	電源 (POWER IN)	DC6V (ACアダプター接続用)	
	信号入力 (DATA IN)	受信端末親機の診断用コネクタと接続 (SH200-Jの場合は、RS-232C端子と接続)	
	外部接点入力 (DI)	1ch ループ接点入力 (MAX DC3.3V/20mA 以下、動作抵抗値:100Ω以下。動作解除用)	
機能	エリア選択	設置エリア選択 ※SH210-Jとの接続時のみ有効になります	
	報知レベル変更	気象庁震度階級 震度 1~7の間で個別設定 ※ 接点出力(DO 1/2)に限りキャンセル報での動作選択も可能	
	外部制御出力動作方式選択	A接点/B接点	
	動作制御時間選択	300ms/1s/5s/10s/30s/60s/90s/120s/連続/AF連動 選択	
	音声出力デレイ時間選択	0/1/2/3/4/5/6/7/8/9 s 選択	
	音声出力内容変更機能	詳細 / あいまい1(カウントダウン有) / あいまい2(カウントダウン無) 表現選択 上記各設定に対して報知冒頭に REIC報知音の 挿入 / 未挿入 の選択	
	テスト	震度レベル3段階 震度 3、5強、7、(各猶予時間固定 20秒) ループ ※各出力の予報レベル設定に準じて報知	
	表示/操作音	赤LED (POWER) 電源供給状態及び受信端末検出状態の確認 緑LED (STATUS) ヘルスチェック(通信状態)及び地震電文受信の確認 ブザー スイッチの操作確認音	
	接続コネクタ	POWER-IN (電源入力)	φ3.5 2極ジャック (DC6V)
		POWER-OUT (電源出力)	φ3.5 2極ジャック (DC6V)
DATA-IN (信号入力)		φ3.5 4極ジャック (Serial-DATA)	
DI (外部接続 入力)		スクリューレス (ループ接点入力 MAX DC3.3V/20mA 以下 動作解除用)	
DO1 (外部接続 出力1)		スクリューレス (無電圧ループ接点出力 定格 DC35V/100mA)	
DO2 (外部接続 出力2)		スクリューレス (無電圧ループ接点出力 定格 DC35V/100mA) ※ スクリューレスコネクタ定格適合電線 単線: Φ0.65(AWG22)、撚線: 0.32mm(AWG22)	
AF OUT (外部音声出力)		RCAピンジャック (0dBu (1Vp.p)/600Ω 不平衡)	
DEBUG (多段接続用)	φ3.5 4極ジャック (Serial-DATA)		
付属品	・SH210-J-O専用ケーブル (信号受信、(SH210-Jの場合電源供給) L=120cm ×1) ・本体 / ケーブル 固定用タイラップ (L=140mm ×2、L=80mm ×1) ・取扱説明書(保証書含む) / バーコードラベル2枚		
オプション (別売り)	・専用ACアダプター (6V-1A) ※多段接続時/SH210-J以外の受信端末接続時に使用 ・SH200-J接続専用ケーブル (φ3.5 4極ジャック/D-SUB 9P) ※SH200-J接続時に使用		
温湿度条件	動作時0~40℃ 非動作時-10~60℃ (10~90%) RH以下 結露なきこと		
本体外形寸法	リブ含 W= 128 H= 77.9 D= 30 mm (リブ無 W= 108 H= 77.9 D= 30)		
重量	122g (付属品除く)		
材質	本体:難燃ABS(UL94V-0)		
仕上げ	表面シボ加工 (塗装無)		
梱包化粧箱寸法	W= 226 H= 65 D= 152 mm		

# 《 外形寸法図 》

SH210-J-O



単位	mm
尺度	Free

操作部								
ケース表(側)面	プッシュSW 1	CANCEL (出力リセット(非常停止))						
	プッシュSW 2	TEST (テスト報知)						
上面カバー内	ロータリーSW 1	対応エリア選択 (1~10:area1~areaA) ※SH210-J接続時のみ有効						
	ロータリーSW 2	接点出力 DO1の予報レベル、キャンセル報での動作選択 (0:キャンセルのみ、1~9:震度1~震度7)						
	ロータリーSW 3	接点出力 DO2の予報レベル、キャンセル報での動作選択 (0:キャンセルのみ、1~9:震度1~震度7)						
	ロータリーSW 4	音声出力(AF OUT)の予報レベル選択 (0:震度3、1~9:震度1~震度7)						
	ロータリーSW 5	接点出力 DO1の出力時間の選択 (0~10:300ms/1s/5s/10s/30s/60s/90s/120s/連続/AF連動)						
	ロータリーSW 6	接点出力 DO2の出力時間の選択 (0~10:300ms/1s/5s/10s/30s/60s/90s/120s/連続/AF連動)						
	ロータリーSW 7	音声出力(AF OUT)の開始ポイントのディレイ選択 (0:0s、1~9:1s~9s)						
	ロータリーSW 8	受信端末選択 (0:SH210-J、1~2:SH200-J、3~8:未使用、9:SH210-J(テスト報知非動作))						
	ディップSW 1	外部接続出力の接点方式選択 (DO1/DO2共通 OFF:A接点 / ON:B接点) 外部音声出力表現選択 (詳細・あいまい1・あいまい2、各REIC報知音有無)						
	ディップSW 2	詳細	あいまい1	あいまい2	R-詳細	R-あいまい1	R-あいまい2	
	ディップSW 3	DIP SW2	OFF	OFF	OFF	ON	ON	ON
	ディップSW 4	DIP SW3	OFF	ON	ON	OFF	ON	ON
		DIP SW4	OFF/ON	OFF	ON	OFF/ON	OFF	ON
	(音声内容)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●報知冒頭、および詳細/あいまい1についての音声は、SH210-J内蔵音声に準拠</li> <li>●あいまい2 REIC無 (本装置オリジナルパターン)</li> <li>●あいまい2 REIC有り (本装置オリジナルパターン)</li> </ul> ①「地震」・・・震度に関係なく地震のみ ②「〇〇にきます」・・・猶予時間により移行 ③「オリジナル報知音」・・・受信端末準拠 ①「REIC報知音」 ②「地震」・・・震度に関係なく地震のみ ③「〇〇にきます」・・・猶予時間により移行						
	ディップSW 5	訓練報(テスト配信)での動作選択 (DO1/DO2共通 OFF:非動作 / ON:動作)						
	ディップSW 6	DO2出力のポイント選択( OFF:報知開始時/ON:報知終了時) ※但し、最大1secの誤差有						
	ディップSW 7	キャンセル報の連動動作の選択(DO1/DO2共通 OFF:非動作/ON:動作)						
	ディップSW 8	モード選択 (OFF:通常/ON:検査) ※必ずOFFで使用のこと						

※ DPASS(ディーパス)とは ……